

株主のみなさまへ

..... Vol.45

株主通信 第111期第2四半期

2017年1月1日～2017年6月30日



**SHIMANO**

表紙:石垣島での釣り風景

**SHIMANO**



代表取締役社長 島野 容三

## 事業の経過および成果

当第2四半期連結累計期間におきましては、欧州では、輸出の回復により企業マインドが上向いたことや個人消費が底堅く推移したこともあり景気回復基調を辿りました。米国では、トランプ政権の政策動向が注目を集める中、雇用環境の改善による個人消費の伸びが牽引し、景気は緩やかな拡大が続きました。国内では、足許堅調な雇用環境が個人消費の回復を下支えし景気は回復基調を持続したものの、海外の政治・経済の先行き不透明感から本格的な回復には至りませんでした。

このような状況のもと、当社グループは、「人と自然のふれあいの中で、新しい価値を創造し、健康とよるこびに貢献する。」を使命に、健康志向や環境保全意識の高まりといった追い風の中、こころ躍る製品づくりを通じ、より豊かな自転車ライフ・フィッシングライフのご提案をまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は163,079百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益は30,832百万円（前年同期比9.8%減）、経常利益は26,937百万円（前

年同期比14.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18,728百万円（前年同期比18.3%減）となりました。

## 自転車部品

欧州市場では、春に入り4月中旬のイースターまで好天に恵まれたものの、以降5月初旬まで不安定な天候が続きました。完成車の店頭販売は例年並みとなり、市場在庫も引き続き適正なレベルを維持しました。

北米市場では、完成車の店頭販売は前年並みに推移し、市場在庫はやや低めを維持しました。

中国市場では、急激に成長したシェアバイクの影響を受け、2015年から続いた完成車の店頭販売の不振回復に水を差しました。特に低価格帯の店頭販売は伸び悩みましたが、市場在庫は適正なレベルで推移しました。

他の新興国市場では、東南アジア及び南米の完成車の店頭販売は引き続き力強さを欠き前年並みで推移しましたが、市場在庫は適正なレベルを維持しました。

日本市場では、スポーツタイプ自転車及び軽快車ともに完成車の店頭販売は精彩を欠きましたが、市場在庫は適正なレベルを維持しました。

このような状況のもと、2017年5月から発売したマウンテンバイクコンポーネント「DEORE」、6月から発売したロードバイクコンポーネント「ULTEGRA」はともに好評をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は129,080百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益は27,063百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

## 釣具

日本市場では、年始の販売が好調だったことやゴールデンウィーク前後の天候が安定していたことも有り、市場の動きは堅調に推移しました。

海外市場において、アジア市場では景気減速の影響を受けた東南アジア・台湾市場の販売減少が有りましたが、昨年から引き続き中国・韓国市場は好調に推移しました。欧州市場では、

春先は天候に恵まれたものの、以降不安定な天候の影響を受けたこともあり、市場の動きはやや鈍化したしました。一方、北米市場では天候は概ね良好も消費者の購入マインドが盛り上がり、また豪州市場でも天候の回復や流通在庫の改善は見られたものの力強さを欠きました。

このような状況のもと、日本ではルアー関連製品の販売が好調であったことに加え、販売準備が整い一部前倒して市場に投入した2017年下期モデルが市場で評価され、売上は前年並みの結果となりました。海外では市況の影響を受けた北米等での販売が勢いに欠けたものの、欧州でのカーブルール等の好調な販売と中国・韓国でのルアー関連製品全般の販売拡大が続き、売上は前年を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は33,799百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は3,831百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

## その他

当セグメントの売上高は198百万円（前年同期比1.0%増）、営業損失は63百万円（前年同期は営業損失82百万円）となりました。

## 中間配当のご報告

当社グループは、株主のみなさまに対する利益還元を経営上の主要課題と捉えており、安定的な配当の維持・継続とともに業績の進展に応じた成果の配分を行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、今回の中間配当金につきましては、前年同期と同様の1株当たり77円50銭（うち特別配当71円25銭）とさせていただきます。なお、当期の年間配当額についても、前期と同様の1株当たり155円を予定しております。

## 今後の見通し

通期の連結業績予想につきましては、原材料価格上昇の影響を考慮するとともに販売予定の製品構成を見直し、下表のとおり変更いたします。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなにとぞ変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年9月

## 平成29年12月期 通期連結業績予想数値の変更（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	売上高 (単位：百万円)	営業利益 (単位：百万円)	経常利益 (単位：百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (単位：百万円)	1株当たり 当期純利益 (単位：円)
前回発表予想 (A)	330,000	66,000	64,000	44,000	474.63
今回修正予想 (B)	330,000	63,000	58,900	42,100	454.14
増減額 (B)-(A)	—	△ 3,000	△ 5,100	△ 1,900	
増減率 (%)	—	△ 4.5	△ 8.0	△ 4.3	
前期実績 (平成28年12月期)	322,998	64,546	70,002	50,964	549.76

シマノ製品の魅力を発信するとともに、自転車、釣りを通した新しいアーバンスポーツライフを提案する「SHIMANO SQUARE」(シマノスクエア)を2017年2月8日、グランフロント大阪・ナレッジキャピタル内(大阪市北区)にオープンしました。今回はたくさんの魅力が詰まった「SHIMANO SQUARE」をご紹介します。

# SHIMANO SQUARE



(写真:フォワードストローク)

自転車や釣りに関する情報を発信するだけでなく、都市部の多彩な文化や人、価値とここで出会い、従来の枠を越えた発想の掛け合わせを行うことで、自転車や釣りの新しい価値、新しい文化を生み出す一つの拠点になってほしいと考えています。「出会い」「価値体験」「感動体験」「癒し、くつろぎ」を提供する場として、ゆったりくつろげるカフェスペースと、自転車、釣りに関する情報をご提案するラボスペースを設けました。

また、定期的にコンシェルジュが在店し、自転車、釣りに関する初歩的なことから専門的なことまで、お客様のご相談、ご要望に広く対応します。

場 所：〒530-0011 大阪市北区大深町3-1  
 グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル4階  
 営業時間：10：00～21：00（定休日：月曜日）  
 電 話：06-4256-6789  
 W e b：www.shimanosquare.com

## CAFE SPACE

### 1 SHIMANO SQUARE CAFE



(写真:フォワードストローク)

広々としたカフェ空間に、じっくり熟成された生ハムや、パストラミビーフなど、厳選された素材をふんだんに使用したメニューをご用意。ラボスペースとの境界には自転車や釣りをはじめとする旅やアウトドア、ライフスタイルに関する書籍をそろえたブックライブラリーも設置。昼はカフェ、夜はバーとして、心も体も満たしてくれる時間をご提供します。

## LABO SPACE

### 2 SHIMANO CYCLE GALLERY



(写真:フォワードストローク)

製品を並べるだけではなく、それらが生み出す次のステップである「楽しさ」も伝えていけるような造り。自転車の構造や歴史、またそれぞれのパーツの動きなどをわかりやすく紹介するとともに、製品の裏に流れるストーリーも感じていただけるような空間を目指しました。

都市部におけるスポーツバイクの楽しみ「アーバンスポーツライフ」を提案するMETREAの展示や、街中で自転車を快適に楽しむための情報を発信していきます。

### 4 EVENT SPACE



大きなスクリーンを備えたスペースとなっており、「自転車」「釣り」「食」の3つの文化をベースに様々なイベントを開催しています。

### 5 LIFE STYLE STORE



自転車、釣りグッズをはじめ、普段の暮らしを豊かにする上質で洗練されたグッズや雑貨を展示販売しています。

### 3 SHIMANO FISHING GALLERY

シマノの釣具事業としては初めての施設となります。河川や海、湖沼などのシーンだけではなく、地域、季節によっても釣りの楽しみ方は様々。その釣りの魅力や楽しさをお伝えできるよう工夫をしています。

シマノの歴代製品や、釣具の美しさを間近で感じていただけるような展示、季節の釣り風景を美しい映像でご覧いただけるほか、月替わりで魚料理のレシピの紹介も行っています。



(写真:フォワードストローク)

### 6 SHIMANO NEW-PRODUCT GALLERY



シマノがつくりだす自転車部品、釣具の最新製品を展示しています。シマノの「製品の美しさ」へのこだわりも感じていただけるようライティングにも工夫を凝らしています。

## 「DURA-ACE」のDNAを引き継いだ、 より幅広いユーザー様に向けたレーシングコンポーネント

# SHIMANO ULTEGRA

### DURA-ACEの技術を各部に導入したハイパフォーマンスロードバイクコンポーネントULTEGRA R8000シリーズ

ULTEGRAはシマノのコンポーネントシリーズにおいてDURA-ACEに次いで歴史のあるコンポーネントです。

1974年発売のSHIMANO 600シリーズから始まり、今回紹介するR8000シリーズが登場するまで最新モデルであった6800シリーズに至るまで常に世界中のロードバイクユーザーにおいて高い評価をいただき続けております。プロレースにも十分通用する機能とユーザーの持つ喜びを叶えられる美しい外観、それらを多くの人にとって手頃な価格帯で提供するという一見相反する要素をバランスよくまとめ上げたことによってシマノコンポーネントとして、そのブランド価値を維持し続けています。昨年のデビューから多くのロードバイク愛好家の方から好評をいただいているDURA-ACE R9100シリーズと、ロードバイクコンポーネントの中級クラスとしての地位を確立している105シリーズの間に位置する、ULTEGRAシリーズの最新作となるR8000シリーズ。今回はディスクブレーキ仕様にも対応することによってロードバイクの新たな可能性が広がることを期待しています。

凛とした美しさに秘めたシリアスな機能美を表現したULTEGRAシリーズの最新作を今までULTEGRAシリーズを使っていた方だけでなく、これから本格的にロードバイクを始めようと思っている方など幅広いロードバイクファンに使っていただき、ロードバイクの楽しさを満喫していただければと思います。



R8000



R8050



1974年発売 600シリーズ



6800シリーズ

### 自転車を活用した健康づくりに 関する取り組み

2017年5月1日より自転車の活用による環境負荷の低減、国民の健康の維持増進、災害時の交通機能の維持などを、総合的かつ計画的に推進することを目的に「自転車活用推進法」が施行されました。シマノでは自転車による健康づくりの推進を、自転車通勤やサイクリングなどを通じて、企業や自治体に啓蒙する活動を実施しております。これまで健康経営を推進する株式会社フジクラ様や花王株式会社和歌山工場様、愛媛県県民環境部環境局環境政策課様、岡山県真庭市健康福祉部健康推進課様等と共に、自転車通勤やサイクリングが人びとの健康度にどれくらい寄与するのかを検証しつつ、その普及に努めております。これからも健康的で豊かなライフスタイルに貢献する自転車の可能性を追求していきます。

詳しくはサイクリンググッドウェブサイト(<http://cyclingood.shimano.co.jp>)をご覧ください。

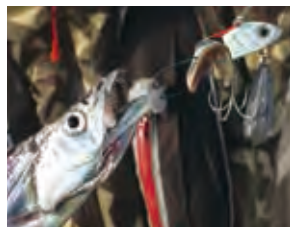


## 3つの釣法で人気のタチウオの オフショアゲームを楽しみ尽くす。

年々熱気が増し続けるオフショア(船釣り)でのタチウオゲーム。その銀色の輝く細長い魚体からは想像できない引きの強さがタチウオの魅力です。シマノでは2017年夏に「SABER(サーベル)」シリーズとして、従来から楽しまれている「テンヤタチウオ」「タチウオジギング」に加え、新たに「ライトテンヤタチウオ」という新釣法を考案。3つの釣法それぞれにロッド、テンヤやジグ、ラインに至るまで専用製品を発売しました。

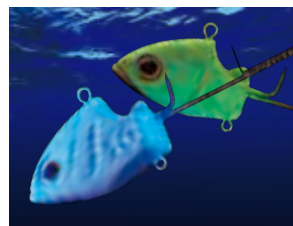
### 1. ライトテンヤタチウオ

駿河湾が発祥といわれる釣法をヒントに、シマノが提案する新釣法。主に関西で人気の高いテンヤ釣法の実績とルアーフィッシングの手軽さを融合したことで、誰もがより気軽にタチウオ釣りの醍醐味を味わうことができる。専用ロッド「サーベルマスターSSスティック」と専用テンヤ「サーベルマスタードラゴン」をリリース。



### 2. テンヤタチウオ

1970年代に考案され、昨今関西を中心に人気拡大中の釣法。潮の速さや活性の高さなど状況に応じた「喰わせ」「掛け」など攻めの組み合わせは無限大。多くのライバルがひしめく船上で自らのテクニックを駆使できる専用ロッド「サーベルマスターテンヤ」と専用テンヤ「サーベルマスター船テンヤ」をリリース。



## インストラクターのこぼれ

### 1. ライトテンヤタチウオ

「メタルスッテ」・「ティップエギング」・「鯛ラバ」などのタックルを流用してお手軽に出来、誘い・喰わせ・ファイトなどいろいろ楽しめる要素が凝縮されている釣りです。これをライトタックル、1号以下の極細PEライン、軽量なロッド、小型リールを使って指4本～5本はもちろん、時には7本、8本というドラゴンサイズとやり取りを楽しむ。最高におもしろい釣法です。

### 2. テンヤタチウオ

今は誘いのパターンがずっと通用することは無い。でもパターンを見れば今も爆釣は珍しくない。スロー巻き一つとってもスピードの差があるし、真似をするだけでは釣れない。いろんな誘いがあるが、逆に言えばいろいろ試すことが釣果に結びつく。それゆえ、テンヤタチウオ専用ロッドにはいろいろな調子のアイテムが必要になってくる。「自分だけの誘い」に合わせた使い分けが必要なんです。



### 3. タチウオジギング

その魚の魅力ゆえに、今やジギング対象魚種の定番となった釣法。手軽で楽しいのはもちろんのことだが、シンプルなゆえに極めて奥が深く本気で取り組み始めると病みつきになる釣法。エキスパートはもちろん、ビギナーでもアクションさせやすく、積極的に掛けていくことができる専用ロッド「サーベルチューンBB」「ゲームサーベルチューン」、専用ジグ「サーベルチューンワンピッチ」、専用ライン「サーベルチューンEX4 PE」をリリース。



## シマノ セフィア メタルスッテ LIVEの開催

2017年7～8月「シマノ セフィア メタルスッテ LIVE」と銘打ち、ルアーを用いたイカ釣り大会を開催いたしました。船からのイカ釣りのイメージは、頑丈なロッドを船に固定し電動リールを装着、200～300gという重いオモリの上にプラスチック製のルアー(「ブラズノ」や「スッテ」)を5～10個付けて、数ハイまとめて釣り上げるのが昔から盛んな釣り方になっています。これはこれで楽しいのですが、4、5年前から金属製の20g程度のルアー1個とブラズノ1個の組み合わせで、オモリを用いずに超軽量の竿とリール、いわゆるライトタックルでの「メタルスッテ」釣法が人気となってきました。「ライト」であるがゆえ、片手操作でイカに誘いをかけ、1パイ・1パイのアタリを感じ、「自分で釣った感」が極めて大きく、その遊びが多くの釣り人を魅了しています。

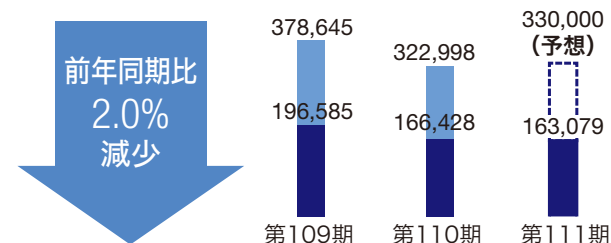
今では、この新しい釣りのお客様が増え、発祥の福井県では多くの船宿様が何週間も予約で埋まっているという状況です。シマノではいち早く、数年前からメタルスッテゲーム用のロッド・リールやルアーを開発し、「セフィア・メタルスッテ」というブランドで販売し人気を博しております。

そして本年、お客様の多くのご要望を反映し、3大会を開催する運びとなりました。本イベントはイカ2ハイの重量で順位を決める形式ではございますが、大会本部ではインストラクターのトークショーや、Q&Aで参加者とコミュニケーションを図ったり、フラッグシップモデルのロッド・リールの試投会、豪華景品の当たるお楽しみ抽選会など、参加者とのふれあいを第一に、和気あいあいとした雰囲気づくりに努めました。

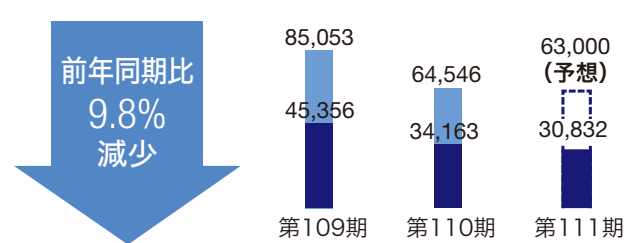
おかげをもちまして、参加者の皆様からは翌年も開催を望む声が多く聞かれました。今後もお客様を大切に、ご信頼ご満足をいただけますよう、ブランドイメージの向上に努めてまいります。



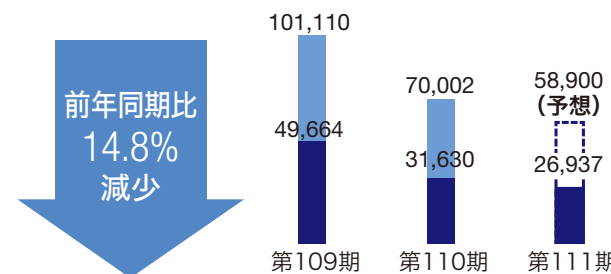
連結売上高 (単位: 百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



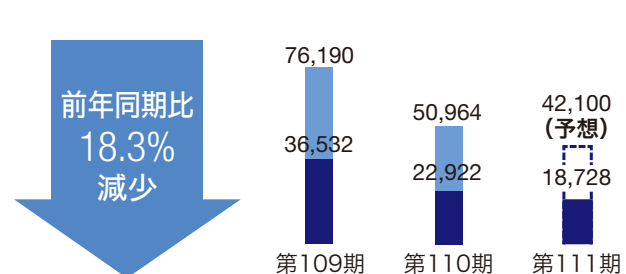
連結営業利益 (単位: 百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



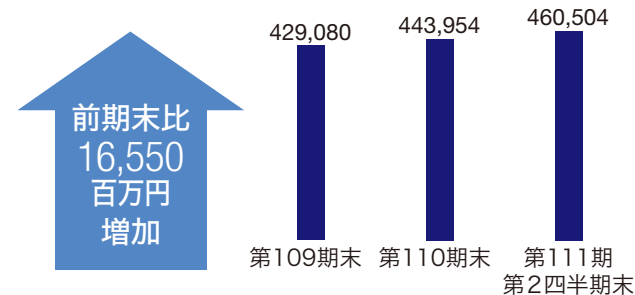
連結経常利益 (単位: 百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



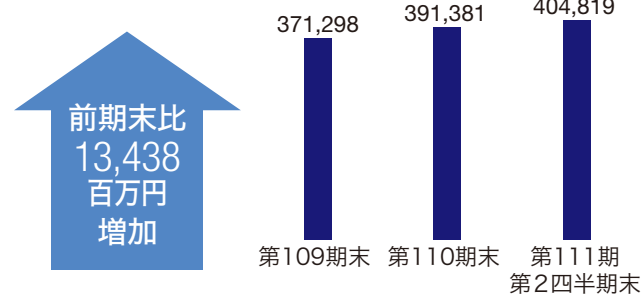
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



連結総資産 (単位: 百万円)



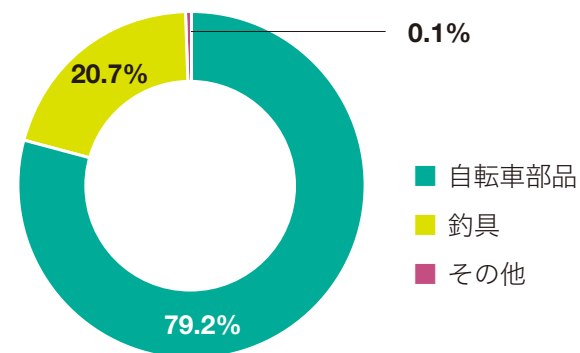
連結純資産 (単位: 百万円)



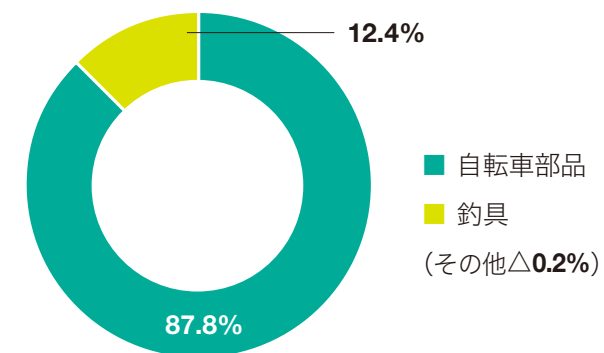
■ セグメント別の売上高と営業損益の状況

第111期第2四半期	売上高 (単位: 百万円)	増減率 (前年同期比)	営業損益 (単位: 百万円)	増減率 (前年同期比)
自転車部品	<b>129,080</b>	△ 2.7%	<b>27,063</b>	△ 11.5%
釣具	<b>33,799</b>	0.6%	<b>3,831</b>	4.7%
その他	<b>198</b>	1.0%	△ <b>63</b>	—%

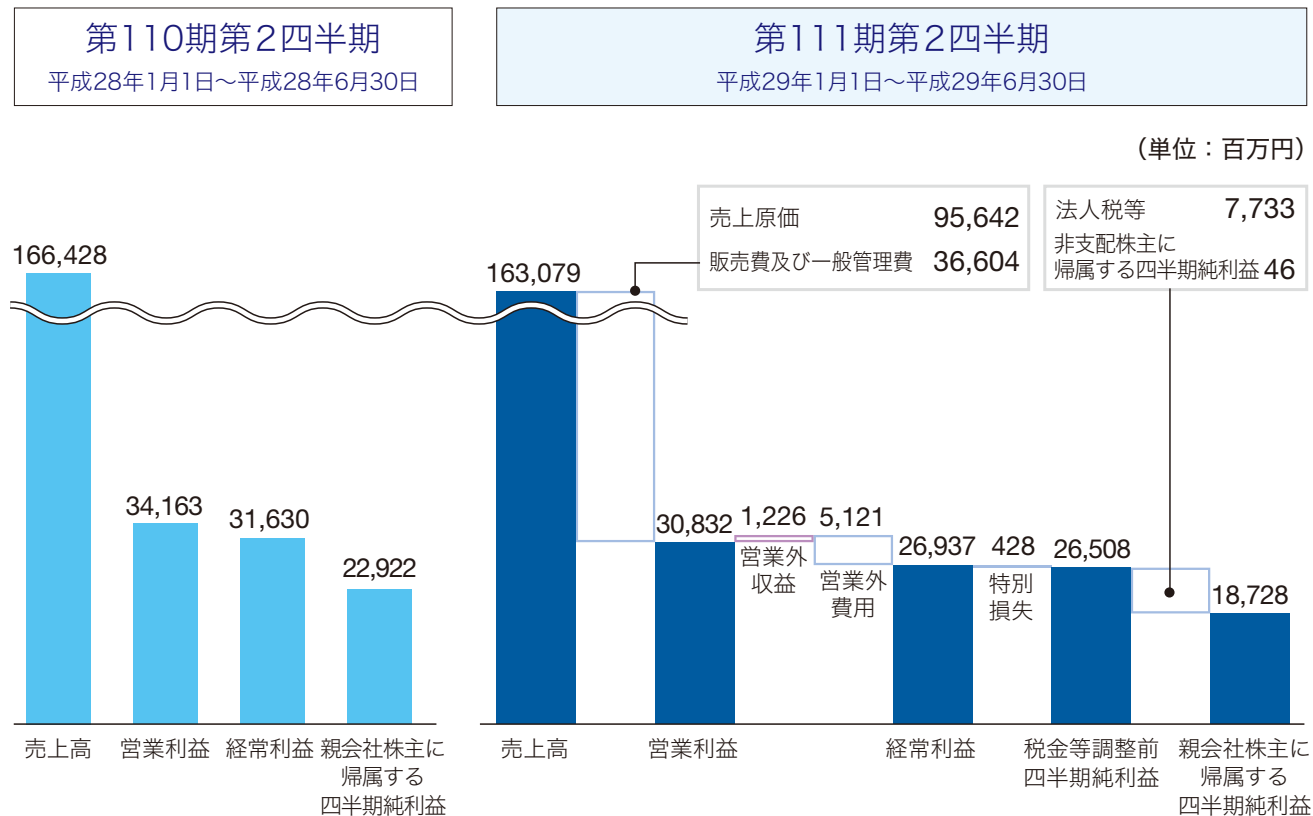
セグメント別の売上高比率(第111期第2四半期)



セグメント別の営業利益比率(第111期第2四半期)



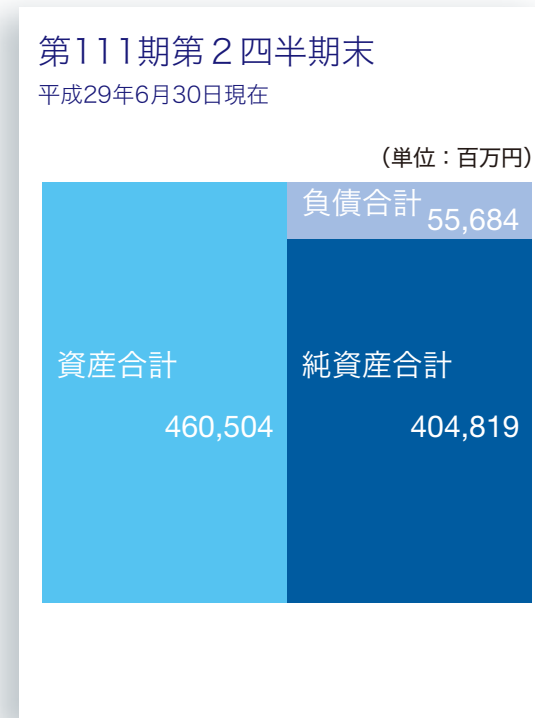
## ■ 連結損益計算書（要約）



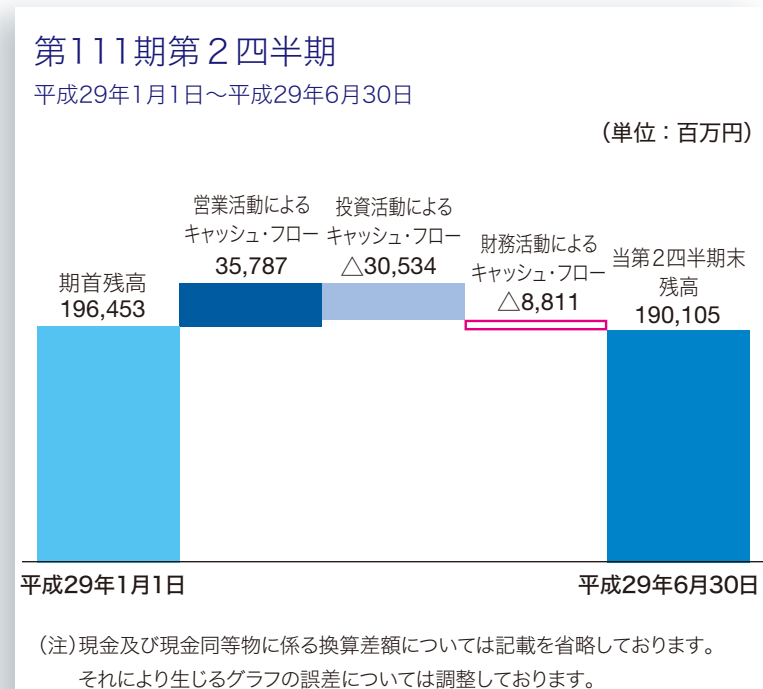
## 第111期予想(連結)

	業績予想		セグメント別売上高予想
売上高	3,300 億円 前期比 2.2%増	自転車部品	2,640 億円 前期比 1.8%増
経常利益	589 億円 前期比 15.9%減	釣具	655 億円 前期比 3.7%増
親会社株主に 帰属する当期純利益	421 億円 前期比 17.4%減	その他	5 億円 前期比 25.1%増

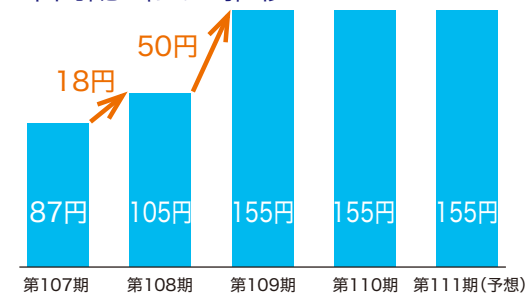
## ■ 連結貸借対照表（要約）



## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要約）



## 年間配当金の推移

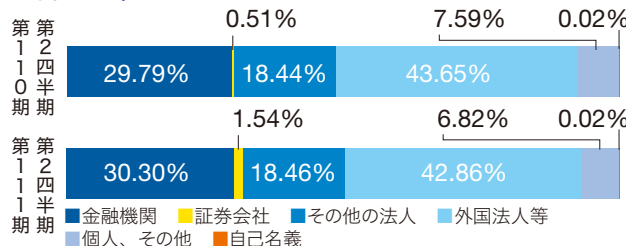


第111期の第2四半期配当金は、前年同期と同様の1株当たり77円50銭（うち特別配当71円25銭）とし、年間配当予想額を前期と同様の1株当たり155円とする予定です。

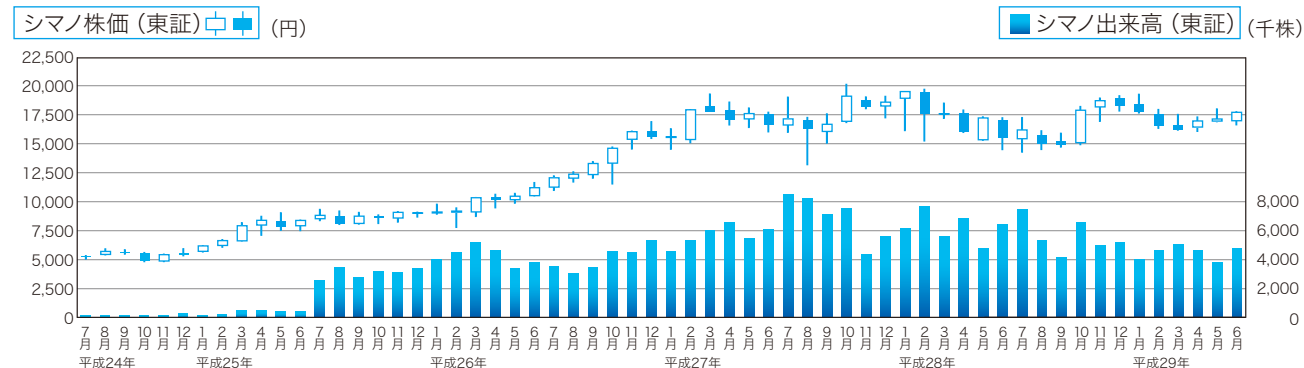
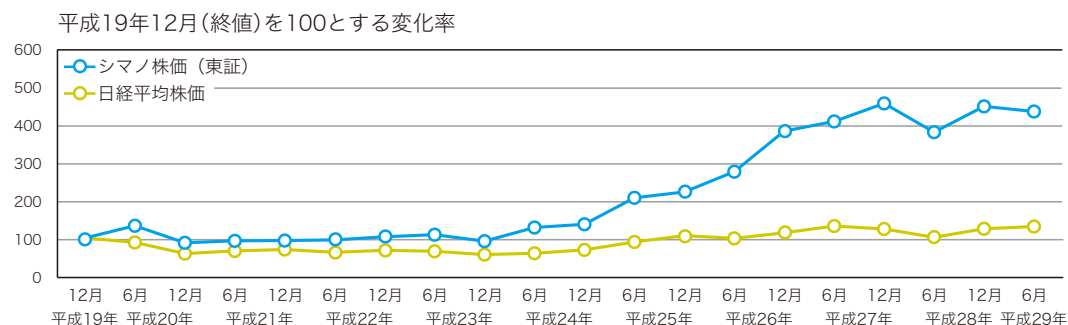
今後も、株主のみなさまに対する利益還元を経営上の主要課題と捉えており、安定的な配当の維持・継続とともに業績の進展に応じた成果の配分を目指してまいります。

- 発行可能株式総数 262,400,000株
- 発行済株式の総数 92,720,000株
- 株主数 6,601名
- 単元株式数 100株

所有比率



株価チャート



※平成25年7月16日に大阪証券取引所が東京証券取引所と合併したことに伴い、同年7月以降の売買高が増加しています。

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
湊興産株式会社	7,665	8.27
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	4,566	4.93
太陽工業株式会社	4,060	4.38
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,971	4.28
JP MORGAN CHASE BANK 380072	2,782	3.00
株式会社スリーエス	2,171	2.34
日本生命保険相互会社	2,098	2.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,066	2.23
株式会社りそな銀行	1,711	1.85
CHARLES SCHWAB FBO CUSTOMER	1,709	1.84

(注)持株比率は自己株式(17,075株)を控除して計算しております。

社名 株式会社シマノ  
 英文社名 SHIMANO INC.  
 創業年月 大正10年(1921年)2月  
 設立年月 昭和15年(1940年)1月  
 資本金 35,613百万円  
 事業内容 自転車部品、釣具、冷間鍛造品およびロウイング関連用品等の製造販売  
 本社 〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地  
 URL <http://www.shimano.com>

役員

代表取締役社長	島野容三	取締役	樽谷 潔
代表取締役副社長	角谷景司	取締役	人見康弘
専務取締役	和田伸司	取締役	チアチンセン
常務取締役	湯浅 哲	取締役	松井 浩
常務取締役	平田義弘	取締役	大津智弘
常務取締役	島野泰三	社外取締役	一條和生
常務取締役	津崎祥博	社外取締役	勝丸充啓
常務取締役	豊嶋 敬	常勤監査役	島津孝一
		常勤監査役	勝岡秀夫
		社外監査役	松本五平
		社外監査役	野末佳奈子

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
定時株主総会	3月	株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
基準日	期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日	事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
単元株式数	100株	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告 当社のホームページに掲載いたします。 ( <a href="http://www.shimano.com">http://www.shimano.com</a> ) ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	電話照会先	☎0120-782-031
		ホームページURL	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
		証券コード	7309